



辻川だより

第54号 [2020夏号] 令和2年7月4日発行

発行 辻川区 [辻川公民館]
〒679-2204 福崎町西田原 1227
TEL 0790-22-5763
HP http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public_html/

「田嶽とい二重対策・・・」

区長 鈴木健文

いよいよ夏本番を迎えるが、辻川区の皆さんにお元気にお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、春以降全ての行事・イベント・各会議を自粛要請の為、中止を決断いたしました。

辻川区においても恒例の「辻川界隈展」「第2回グランプリ大会」そして、8月に開催の「民俗学の夕べ」が中止となり、7月の「人権・青少年健全育成研修会」も延期となりました。お年寄りの方におかれましては、お年寄りの方におかれましても、あるいはの場である数々の行事が中止となり、子供たちも長期の休校となりました。

その中で不安とストレスを抱えながらも皆さんの自粛と対策に取り組む姿勢により、辻川区においては何事もなく無事過ごせました。緊急事態宣言は解除されました。

が、第2波、第3波が予測されます。今後も油断せず「新しい生活様式」を遵守し、外出時にはマスクの着用、密閉・密集・密接を避け、こまめな手洗い消毒に心がけましょう。

既に連日30℃を超える真夏日となっていますが、今年はいつも夏とは違う子供たちも夏休みが9日間に短縮され真夏の経験のない登校となります。長期のステイホームで大人も子供も体力が落ちていると思います。これからは「感染症」と共に「熱中症」の一重苦に直面します。こまめな水分補給、十分な睡眠と食事をとり、無理をしない万全な「熱中症対策」をたてて元気にこの夏を過ごしましょう。

協議員会は今

全国の予定

報生

4～6月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。

① 自立(律)のまちづくり交付金事業の取組内容と予算について

・広報誌「辻川だより」作成

・伝統継承行事(民俗学の夕べ)

・自主防災訓練実施継続と感染症対策研修会

・辻川山ふれあい里山緑化事業

・法個人化に向けて

原案検証と臨時総会等の今後のスケジュール

③ 辻川山公園周辺の清掃

④ 溝普請、雲津川清掃の実施

⑤ 民俗学の夕べの実施について検討→**中止**

⑥ 人権学習＆青少年健全育成研修会

⑦ 7月17日(金)→**延期** 田内一斉クリーン作戦

⑧ 8月2日(日)午前7時～ 熱中症対策で、今回、開始時刻を早めに設定しています。

⑨ 登記所跡 防災倉庫片付け

⑩ その他報告事項

・登記所跡の楠木の枝の伐採

・警鐘台塗装

・屋台梵天修理

・公民館玄関ドア改修工事予定

・神積寺仁王門改修起工式

新型コロナウイルスの影響で多くの行事が中止や延期になっています。

次々と中止になりました。

福崎町主宰の民俗辻広場まつりに併せて開催予定だった「辻川界隈まる」とスタンプラリー→**中止**

7／4(土) 隣保長・各種団体役員会議→**中止**

7／17(金) 人権・青少年健全育成自治会研修会→**延期**

8／2(日) 田内一斉クリーン作戦 午前7時～**中止**

8／8(土) 民俗学の夕べ 及び灯籠飾り→**中止**

8月中旬 自治会対抗親善ソフトボール大会→**中止**

9月中旬 隣保長各種団体会議

◇4月29日(祝・水) 第2回辻川グランプリ大会

◆3世代交流等をテーマに町民第1グランプリで開催予定でした。→**中止**

◆4月4日(土) 隣保長・各種団体役員会議

◆4月29日(祝・水) 第2回辻川グランプリ大会

◆3世代交流等をテーマに町民第1グランプリで開催予定でした。→**中止**



枝の伐採を終えた楠木

◇7月5日(日) 夏えびす
10時に神主様お祓(はらい)い。一戸あたり費錢200円をお願いしています。

◇7月12日(日) 夏まつり
10時に神主様お祓い。井ノ口と一緒に神事を執り行います。

皆様、どうぞお詔り下さい。

[東当番 一隣保 松園]



第5回全国妖怪造形コンテストの新妖怪辻川山公園に登場

◆隣保長・各種団体役員会議

(4／4)に予定していた内容

① 「大庄屋三木家＆旧辻川郵便局」宿泊施設等の説明会

② 今年度の「自立のまちつくり交付金事業」の提案依頼

③ 「第2回辻川グランピング大会」について → 中止

④ 溝普請についての説明

⑤ 辻川区内の回覧・配布物

毎月第1・第3木曜までに区長室にて

⑥ 広報誌「辻川だより」

第53号発行

⑦ 各団体新役員の紹介

老人会 第一クラブ会長 上延英一

第二クラブ会長 上延英一

会計 高井紳一

女性部 会長 岩崎綱代

副会長 大塚三知子、会計 飼谷歩美

商工部会 会長 植田弘造、

副会長 塩岡政秀、松井隆、

会計 松岡豊

農業部会 会長 上延英一

副会長 内藤隆夫、会計 鈴木和満

消防団 分団長 藤本武尊

副分団長 村井宏行、内藤大智

青年団 団長 松岡虎汰朗

副団長 多田海斗、藤原駿

小学校PTA 会長 浅井信人、

書記 岡本壯平

中学校PTA 会長 松岡美由紀

副会長 川端祐介、会計 朝倉進



2/11 制作工房見学

◆「辻川」モニコメンツ

辻川山公園に設置予定のモニコメントの制作工房を、2月

11日（祝・火）に協議員で訪ねました。このモニコメントは、「銀の馬車道・鉱石の道」にち

なんだ文化プロジェクトの一環で、テーマは「辻川」だそうです。制作者は、彫刻家の牛尾啓三氏で、制作場所は、加西市にある牛尾氏のアトリエです。

アトリエといっても、岩肌のむき出した岩山の広大な山裾で、岩山」」ことが工房だそうです。

完成間近のモニコメントを牛尾氏から直々に説明してもらいました。この作品は、鉱石を運んだ馬車の車輪をモチーフにしたもので、辻川の「辻」で道が交わっている様も重ね合わせてデザインされている

そうです。また、車輪から突き出した「十文字」の角度が、やや斜めになつていることで、回



◆「大庄屋三木家＆旧辻川郵便局」宿泊施設等の説明会

(株)PAGE(ペイジ)、(株)レック

4月4日（土）の隣保長・各

種団体役員会議の中で実施予定でしたが、会議が中止となりましたので、協議員を中心

に説明を受けました。

大庄屋三木家の副屋を活用

し、宿泊、レストラン、ウェディングなどの複合型ホテルとしてオープンをめざしている

とのことでした。当初の予定は、5月オープンでしたが、現時点では、11月の予定のよう

転するような動きのある作品となつてゐるやつです。

このモニコメントは、辻川山公園にすでに設置されています。4月に除幕式等が計画されていたのですが、これも新型コロナウイルス感染拡大防止のために、セレモニーはなくなっています。辻川山公園の南のロータリーの東側に設置してありますので、また、「ご覧になつてください。

◆5月24日（日）溝普請

「田植え」前に、区民総出で

溝普請が行われました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにマスクをつけての作業となりました。朝から夏の作業となりました。朝から夏を感じさせる暑さの中でした。が、街がきれいになりました。協議員と有志による雲津川清掃も行われ、きれいになりました。

皆様、お疲れ様でした。協議員と有志による雲津川清掃も行われ、きれいになりました。



◆6月20日（土）辻川山公園周辺の清掃

天候不良や新型コロナウイルスの影響で、何度も延期になつた清掃活動を久しぶりに行いました。溝普請と同様に、

マスクをつけての作業となりましたが、40名を超える多くの方に参加してもらひきれいになりました。今回も4ブロックを中心に行いましたので、次

回は、5ブロック中心で実施予定をしていま

す。ご協力をよろしくお願ひします。



郷土の偉人紹介

4月17日（金）の読売新聞

に、世界初のワイヤレスステレオ（今で言う携帯電話）の開発者である伊藤貞男さん（85歳）の記事が掲載されました。

田原小学校の学校だよりも載っていましたが、本誌でも紹介させていただきます。

現在の携帯電話の前身となるワイヤレス電話は、50年前の大坂万博で初公開され、

世界を驚かせました。旧電電公社（現NTT）の開発部門にあたられました。試行錯誤を繰り返し、当時としては画期的な

簡単な持ち運べる小型軽量化を実現されました。万博の期間中、65万人もの人々が、

未来の電話を体感しました。

伊藤さんは、辻川区の出身で、墓参り等で年に何度かはもどつてこられるやうです。

伊藤さんは、辻川区の出身で、墓参り等で年に何度かはもどつてこられるやうです。

葉を耳にするようになります。ソーシャルディスタンスの確保ということで、人と人との物理的な距離はとっても、心の距離が離れてしまわないよう

にすることが大切です。[吉田]